ほけんだより

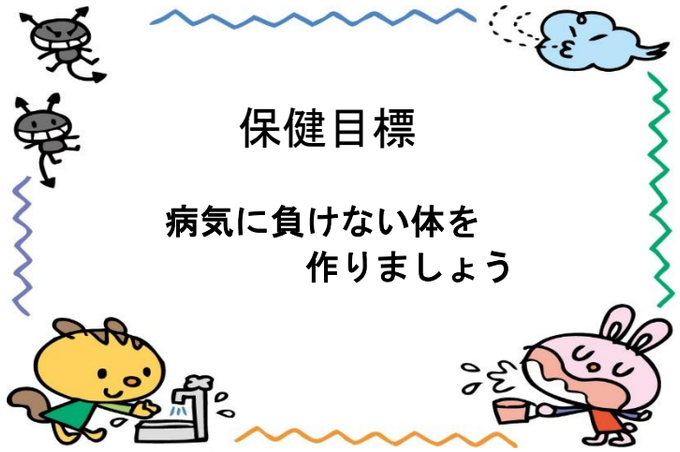
第 465 号　令和 8 年 11 月 1 日　光明第六保育園

朝晩が冷え込む季節になりました。11 月には、様々な「いい〇〇の日」が設定されています。この機会に普段の生活習慣やケアを見直し、感染症の流行しやすい冬に備えて、元気な体をつくりましょう。



保健目標

病気に負けない体を作りましょう



インフルエンザの予防接種について

インフルエンザの予防接種は、乳幼児における症状の重篤化やインフルエンザ脳症を防ぐ効果が期待されます。また、インフルエンザの予防接種は、複数の型に対応しています。すでに今年度インフルエンザにかかった方は、予防接種を打つタイミングなど、かかりつけ医に相談してみましょう。

インフルエンザワクチンの種類について

	注射タイプ	点鼻タイプ（フルミスト）
ワクチンの種類	不活化ワクチン	弱毒生ワクチン
回数（13 歳未満）	2 回、間を 2～4 週間あける	1 回
対象年齢	生後 6 か月～	2 歳～18 歳

※点鼻タイプの注意点

弱毒生ワクチンのため、数週間ほど鼻からウイルスが排出されます。免疫不全の方と同居されている方はご注意ください。また、抗体検査を行うと陽性反応がでます。副反応等で、発熱や咳などの風邪症状がみられた場合は、病院受診時にフルミストを接種したことを伝えましょう。

便秘のサインに注意！



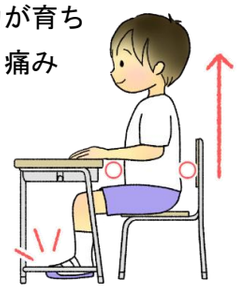
・うんちの間隔が３日以上あく
・うんちが出ているのに、おなかがパンパン
・かたいコロコロしたうんちが、少しずつ出る
・うんちの時に泣いたり嫌がったりする

うんちが出ていても、「体内に残る量が多い」「うんちのたびに痛みや苦しさが強い」なども便秘の症状です。うんちをする時のお子さんの様子もチェックしましょう。

体に関するいい（11）〇〇記念日

11/4 いい（11）姿（4）勢の日

座ったとき、背中が丸くなったり、足がぶらぶらしたりしていませんか？姿勢がくずれると、筋力が育ちにくくなったり、体のゆがみにつながり、痛みやだるさ、転びやすさにも影響します。まずは背すじをすっと。親子でいっしょにやってみましょう。

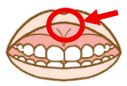


11/8 いい（11）歯（8）の日

仕上げみがきは、６歳ごろまで推奨されています。まずは子どもが自分でみがくのを見守り、最後は大人が仕上げみがきをしましょう。奥歯のすき間や歯の裏側など、自分ではみがきづらい部分までしっかり汚れを落とし、元気な歯を守りましょう。







前歯の上にあるひだ（上唇小帯）に歯ブラシが当たると痛いので、指で覆い、歯ブラシが当たらないようにしましょう

11/10 いい（11）トイレ（10）の日



寒くなると、水分をとる量が自然と減り、うんちが硬くなりやすくなります。食事にスープをプラスするなど、意識して水分をとるように工夫しましょう。からだを動かすことでも、腸の動きが活発になりうんちが出やすくなります。ハイハイや、しゃがむ、ジャンプする、などお腹周りを動かす運動遊びをしましょう。



11/12 いい（11）皮（12）膚の日

気温が下がると湿度も低くなり、肌が乾燥しやすくなります。お風呂上り、登園前などにしっかり保湿をして、肌のかさつきやトラブルを防ぎましょう。肌の状態や季節に合わせた保湿剤の選択も有効です。冬は保湿力の高いクリームタイプがおすすめです。

